

とうほうだい 授業だより (5年 外国語)

本校では、2018年度から、豊中市の校内研究推進事業「学びパワーアップ豊中」に参画しています。本取組の最終年度となる今年度は、全教職員で外国語活動・外国語の授業研究を行い、『表現する力』『主体的に・対話的に学ぶ力』をベースに、【ICT】【書く力】【アクティビティ】の3本の柱を立て、焦点絞り、授業研究を掘り下げていきます。そして、研究のテーマと重ねて、国際社会へ通ずる児童のコミュニケーション能力と、受け身ではなく主体的に学び、集団生活にいかしていく態度を全学年の児童(1年生～6年生)に育むことを目標としています。

写真の授業風景は、6/17日の2時間目の授業の様子です。北館3階の外国語教室を訪れると、5年生の1クラスが授業を受けていました。今日の学習のねらいは、二つあり、『Can』と『Can't』の意味の確認と違いを意識してリスニングすることでした。今回の授業も児童の目の輝きが印象的でした。その姿勢からは、児童に身に付けさせたい、主体性を感じました。また、ノートをしっかりとれていました。

本校は、少人数指導を外国語で運用しており、3,4年の外国語活動(週1時間)と5,6年の外国語(週2時間)は、少人数指導担当の先生と担任の先生、そして、時々AETの先生を加えて常に2名以上の教員で指導にあたっています。担任の先生の出番も用意されており、いつも楽しい雰囲気教室に漂っています。また、ご家庭でも、3年以上のお子さんに外国語の授業の様子を聞いていただくと幸いです。

